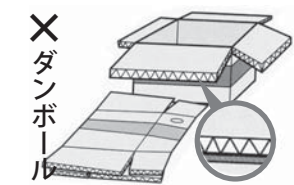


4月にスタートした『その他の紙』ごみの分別は、現在順調です。今まで可燃ごみ(燃やせるごみ)として処理していたラップやトイレットペーパーの芯、封筒は、再生紙に生まれ変わっています。

○『その他の紙』ごみに含まれる、×含まれないもの



破いたとき、切り口が波状になるのがダンボール。

同じ日に回収する



パックを開いて、内側が白くないパックのみ『その他の紙』ごみに含まれます。

内側が白いパックは、同じ日の分別品目『紙パック』へ

×カーボン仕様の紙(納品書、請求書) 感熱紙(レシート等)

→可燃ごみ(燃やせるごみ)へ

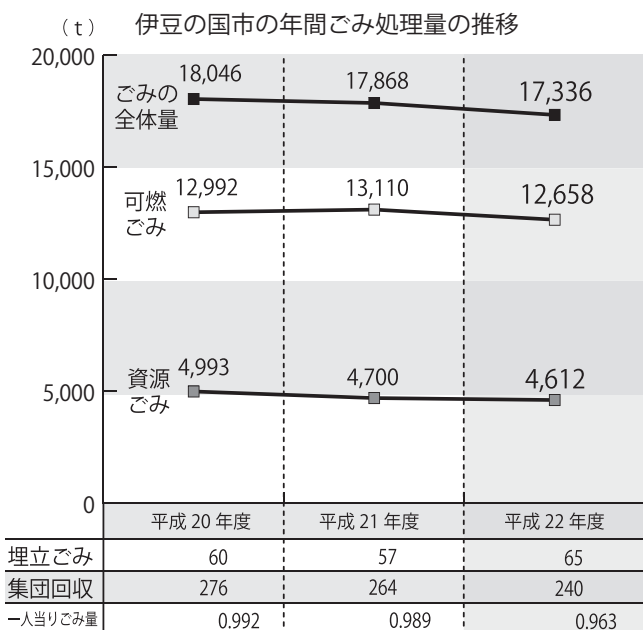
『その他の紙』ごみ

順調に回収スタートしています！

皆さんのおかげで燃やせるごみが減少しました！

平成 22 年度ごみ処理量

昨年度の、市のごみ処理量がまとまりました。皆さんのご理解・ご協力により、ごみ全体の量も可燃ごみ(燃やせるごみ)の量も、452トン減少しました。ありがとうございました。今後も「いらぬものは買わない・もらわない」を徹底し、それでも出てしまうごみは分別して資源化しましょう。



「ごみを減らす」・資源化しよう

問合せ

環境衛生課

055 (948) 6805



「お金がほしい」という心理につけ込む悪質メールに注意！

さい。家に相談してください。者センターや専門家は、速やかに消費

以 前も、いわゆる『出会い系詐欺』を掲載しましたが、近年また増加傾向にあるため再度取り上げます。以前は、芸能人を名乗る人物や出会いを求めているかのように装う異性らしきサクラによる手口が多く見られましたが、近年は「困っている人を助けたいのでお金を援助する」などと資金援助を装うメールが送られてきて、お金

有料メール交換詐欺

(文と絵)

司法書士

山田茂樹

あなたも狙われるかも！悪質商法にご用心 ㊿

消費生活相談 6/6・13・20・27 の各 9:00 ~ 15:00 (電話相談可) 問合せ 観光商工課 055 - 948 - 1480



交通安全は家庭から

問合せ 地域安全課
055-948-1412

手を挙げて 止まってくれて ありがとう
本多優花(葦山南小)

酒飲んだ 後の運転 事故のもと
内山晴矢(大仁北小)

青になっても 右左をよく見て渡ろう
山口 凌(長岡南小)

交通安全標語コンクール優秀作品



伊豆の国市交通指導員会

総会および退任式・委嘱式

4月2日、交通指導員会の総会が大仁支所において行われました。総会では、平成22年度の事業報告と平成23年度の事業計画が決定されました。

総会終了後は、退任式・委嘱式が行われ、長年に渡り活動し、平成23年3月31日をもって退任した交通指導員15人に対し、感謝状が贈られました。

また、新たに交通指導員として活動していただく17人に対し、委嘱状が手渡されました。



副市長から感謝状を贈られた15人の退任指導員。本当にお疲れさまでした。

今年4月、県内では16人が交通事故で死亡事故で亡くなっています。これは、昨年同時期と比較すると8人の増加です。このうち、高齢者が関係する死亡事故は9件で、主な原因は次の通りです。

- 自動車運転中の単独事故
- 自転車と道路横断中に左からの自動車と衝突する
- 道路横断歩行中に左からの自動車にはねられる(下図)

！高齢者事故の増加と要因

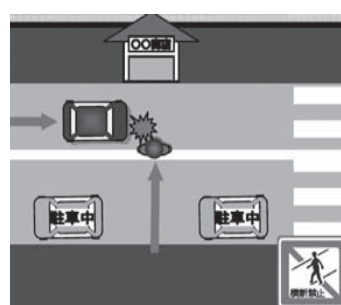


交通安全協会大仁支部から

また、近年の事故の傾向として、高齢者事故は5年連続で増加(10年前の1.4倍)

○事故死者の半数以上は高齢者

○高齢死者の約52%が歩行中…ということがあげられます。



道路横断歩行中に、左からの自動車にはねられることが高齢者事故の原因として多い。

○加齢による視力や身体機能の低下

○交通違反行為を違反と感じない

○長年の悪い癖が直らない

○自動車に対するスピード感覚低下

○道路横断歩行中における左側の安全不確認(右側は近いため確認をするが、左側の確認がおろそかになる)

このような事故要因を払しょくするには、交通安全教室などに参加し、運転操作や走行中の注意点を再確認することが重要です。交通安全指導員は、高齢者のための講習や体験型交通安全教室を開いていますので、ぜひご参加ください。

申込み・問合せ

交通安全協会大仁支部

0558 (76) 0021

市が工事の補助をします！

ブロック塀の撤去・改善

5月10日から宮城県



多賀城市内で倒壊したブロック塀を撤去する伊豆の国市建設業協会

はその危険性があるブロック塀の撤去です。多賀城市内では、津波被害の対応を最優先したため、地震発生後2カ月経過した時点でも、約500のブロック塀が倒壊またはその危険性があるままの状況でした。ブロック塀が倒壊すると、救急車や消防ポンプ車の進入の妨げにもなるため、地域全体の被害拡大につながる恐れがあります。

市では、倒壊の危険性があるブロック塀の撤去・改善工事に対する補助制度を設けています。皆さんも、制度を活用して、東海地震対策を進めましょう。

補助制度に関する申込み・問合せ

都市計画課住宅管理室

055 (948) 2930